

地域とともに。さらなる信認、さらなる進化を



THE FIRST BANK OF TOYAMA

2023年3月期
決算概要

2023年5月10日（水）

| 連結 (百万円) | 2022年3月期 | 2023年3月期 | 前年比 |
|-------------------|----------|----------|---------|
| 経常収益 | 28,351 | 35,252 | 6,900 |
| 経常利益 | 5,233 | 6,326 | 1,092 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,486 | 4,203 | 717 |
| 単体 (百万円) | 2022年3月期 | 2023年3月期 | 前年比 |
| 業務粗利益 | 18,145 | 17,770 | △ 375 |
| (除く国債等債券損益) | 18,049 | 19,330 | 1,281 |
| 資金利益 | 16,824 | 18,100 | 1,275 |
| 役務取引等利益 | 1,231 | 1,442 | 210 |
| その他業務利益 | 89 | △ 1,772 | △ 1,861 |
| うち国債等債券損益 | 95 | △ 1,560 | △ 1,656 |
| 経費(除く臨時処理分) (△) | 11,870 | 11,270 | △ 599 |
| 人件費 (△) | 5,420 | 5,447 | 26 |
| 物件費 (△) | 5,605 | 5,043 | △ 561 |
| 税金 (△) | 845 | 779 | △ 65 |
| 業務純益 (一般貸倒引当金繰入前) | 6,274 | 6,499 | 224 |
| コア業務純益 | 6,179 | 8,060 | 1,880 |
| (除く 投信解約損益) | 5,776 | 7,411 | 1,634 |
| 一般貸倒引当金繰入額 (△) | 197 | 4 | △ 192 |
| 業務純益 | 6,077 | 6,494 | 416 |
| 臨時損益 | △ 1,283 | △ 572 | 710 |
| うち株式等損益 | 1,503 | 328 | △ 1,174 |
| うち不良債権処理額 (△) | 3,014 | 840 | △ 2,174 |
| 経常利益 | 4,794 | 5,921 | 1,127 |
| 特別損益 | △ 318 | △ 243 | 75 |
| 当期純利益 | 3,375 | 4,106 | 731 |

2023年3月期 連結決算の概要

- 前年度に続いて**大幅な増益**
- 連結経常収益は、貸出金利息・有価証券利息配当金の資金利益や役務取引等利益などが増加し大幅な増収
- この結果、親会社利益に帰属する当期純利益は前年比+717百万円の4,203百万円（年率20.6%増）と**3期連続の増益**
- **包括利益**（当期純利益+その他有価証券評価差額金ほか）**2,878百万円**

コア業務純益（除く 投信解約損益） **7,411百万円（前年比+1,634百万円）**

- 銀行の本業利益を表すコア業務純益は、7,411百万円（年率28.3%増）と**2期連続の増益となり、過去最高水準**

経常利益 **5,921百万円（前年比+1,127百万円）**

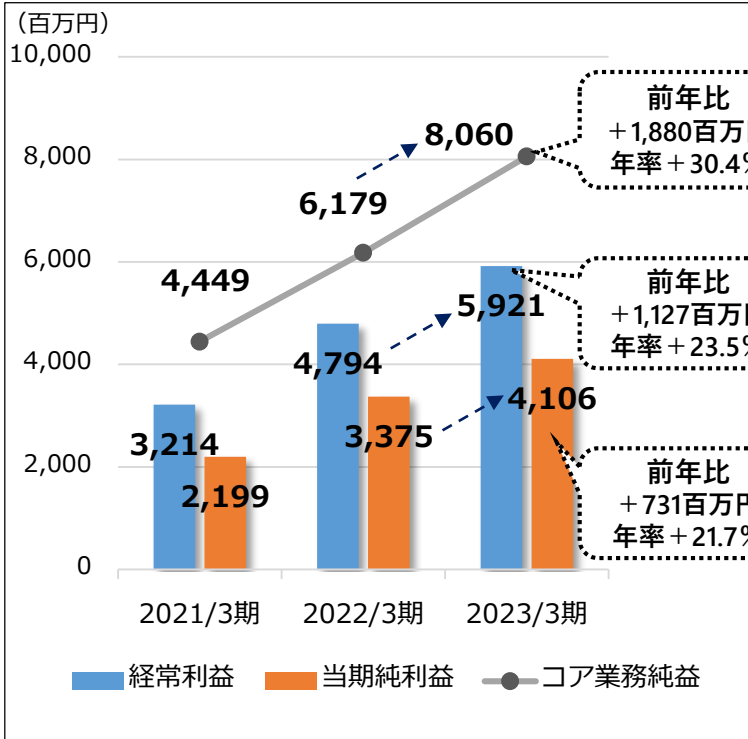
- 日銀特別当座預金制度の活用を意識し、経費を大幅に削減
与信関係費用も当初予想を大きく下回り、経常利益は**年率23.5%増**
2期連続の増益

当期純利益 **4,106百万円（前年比+731百万円）**

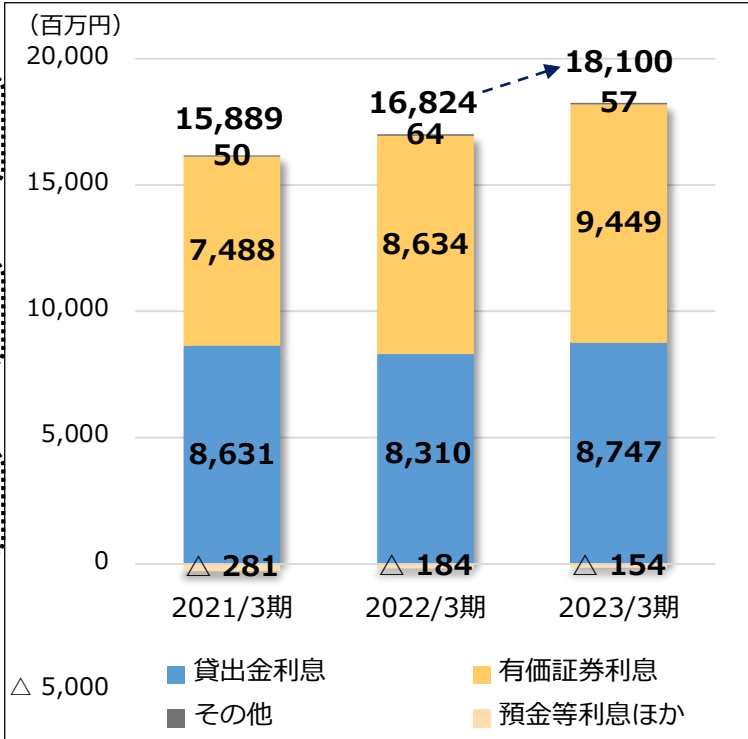
- 好調な本業利益によって、単体の当期純利益も**3期連続の大幅増益**

- 貸出金利息は、貸出ボリュームの拡大と利鞘の縮小一巡から通期で14年ぶり増加に転じる
- 役務取引等利益は、これまで取組みを強化してきた各種コンサルティング業務の成果が拡大し、2期連続大幅に増加

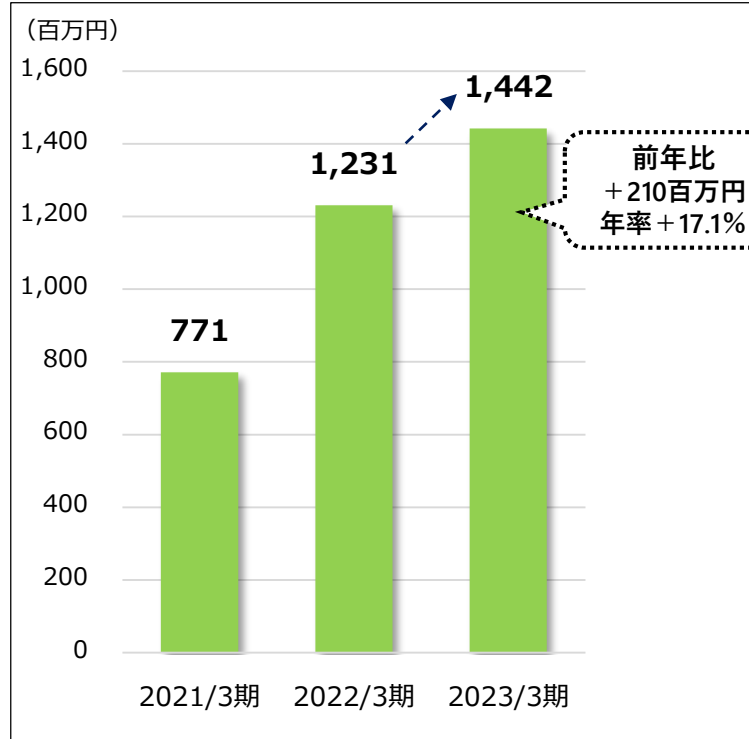
コア業務純益・経常利益・当期純利益の推移



資金利益の推移

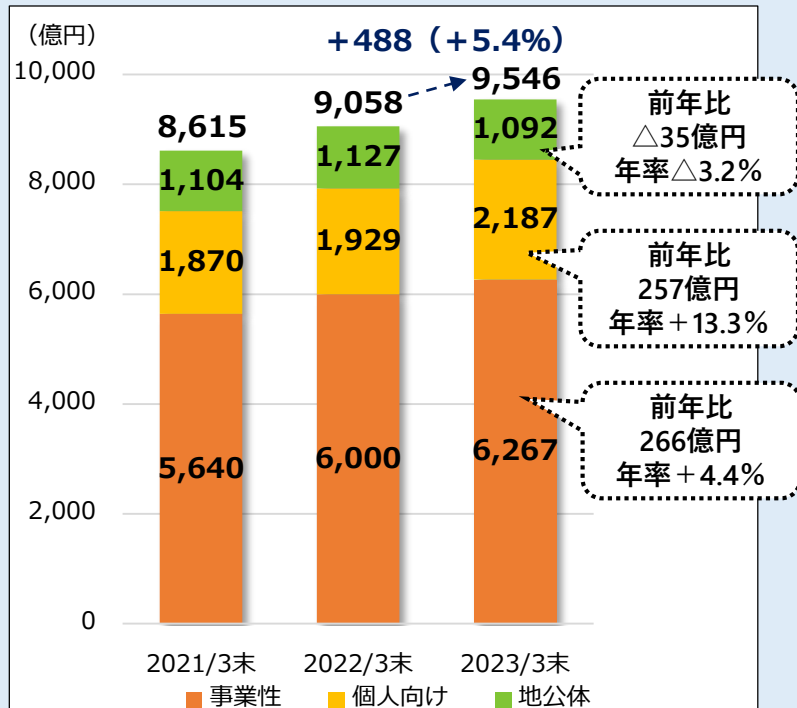


役務取引等利益の推移

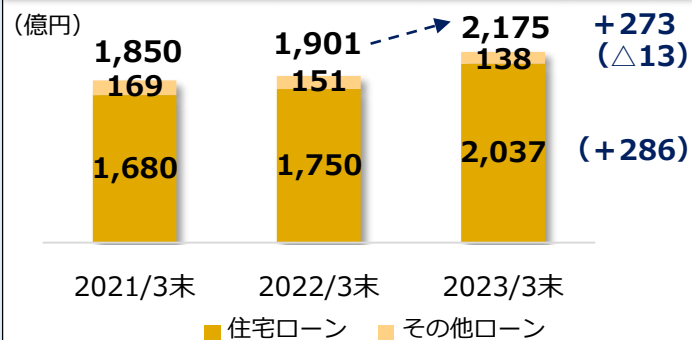


- 企業の設備投資増加や原材料価格の上昇などによる運転資金ニーズの高まりから、事業性貸出金残高は順調に増加。サステナブルファイナンスも順調に拡大
- 好評を得ているプロパー住宅ローンが、当期も大幅に増加

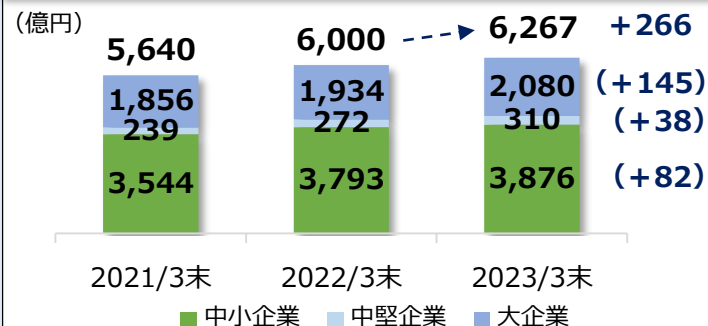
貸出金残高の推移



消費者ローン残高の推移

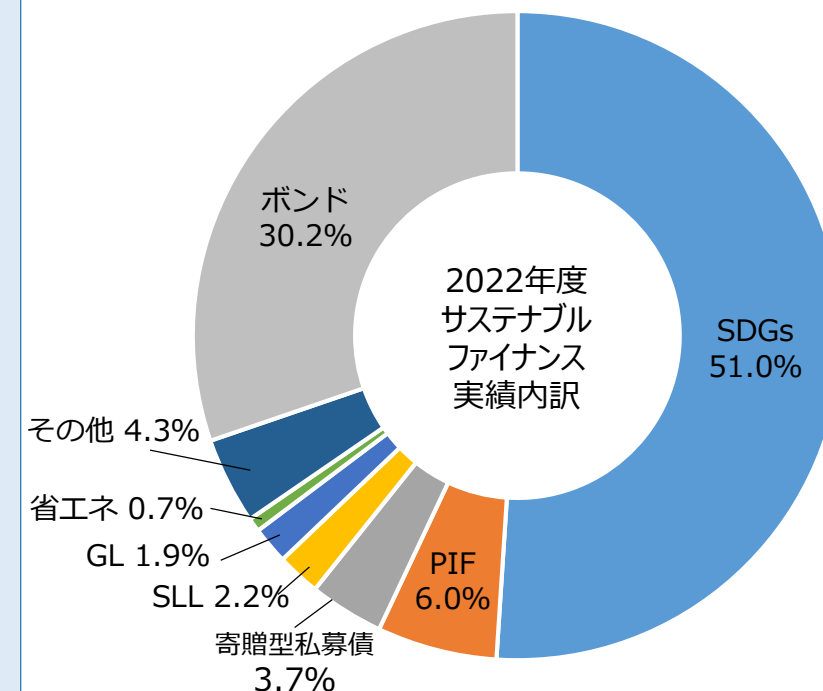


事業性貸出金残高の推移



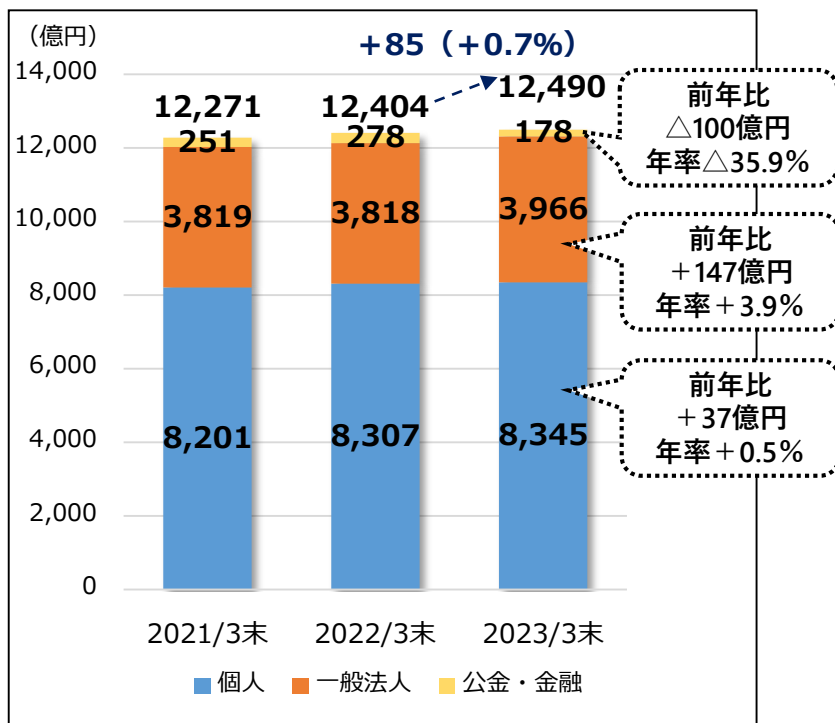
サステナブルファイナンスの状況

2022年度は、取組初年度であるも、大型特殊案件の取り組みが寄与し、計画を大幅に上回る（年間目標130億円に設定）

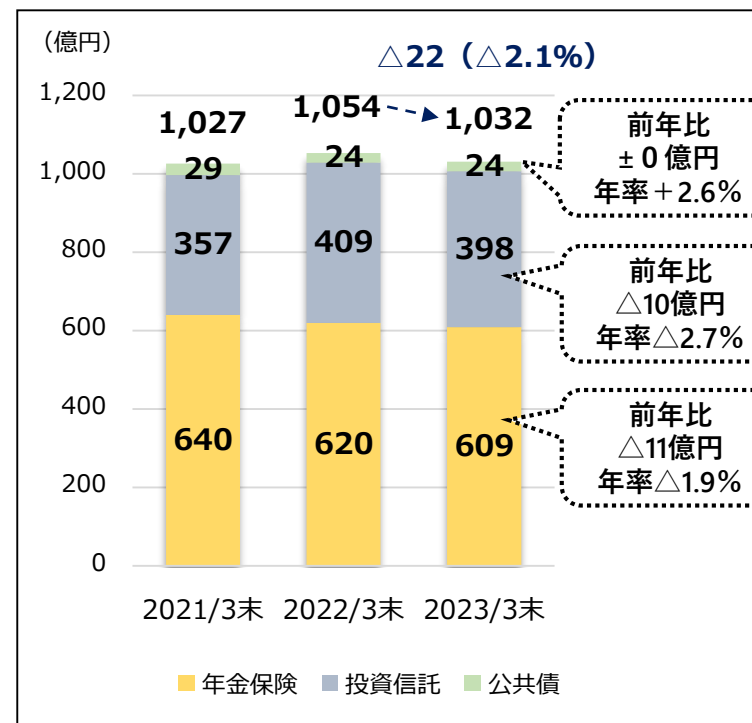


- 一般法人・個人預金は每期着実に増加
- 預り資産は、投資信託において基準価額の低下により残高が減少。年金保険は米国金利の上昇により、利益確定の解約があったものの、販売は好調に推移

預金残高（除く譲渡性預金）の推移



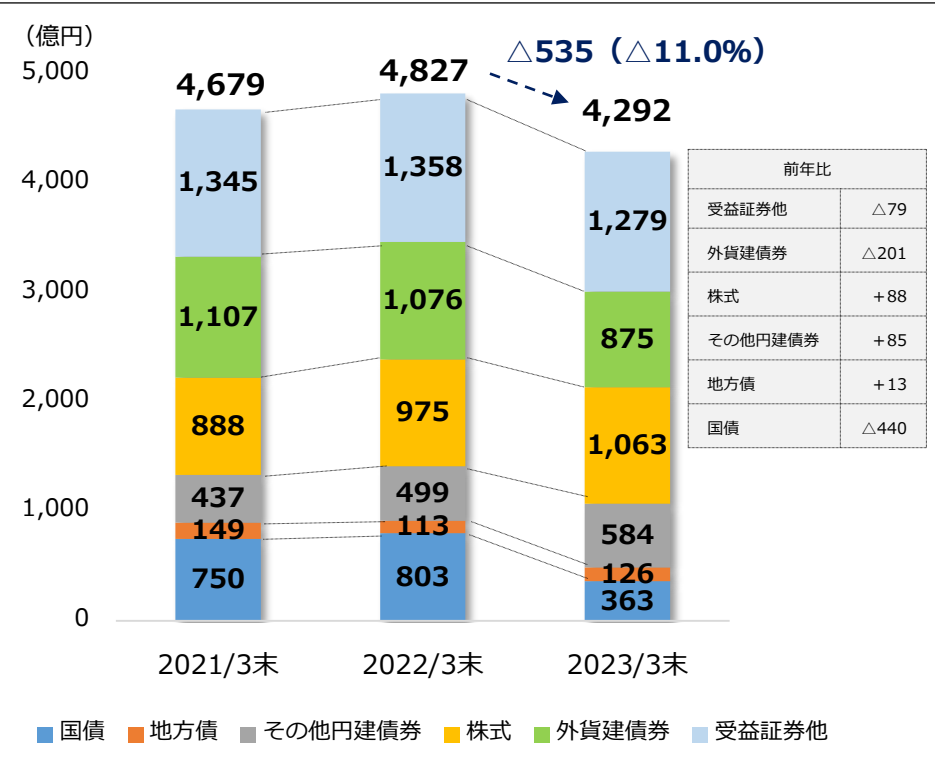
個人預り資産残高の推移



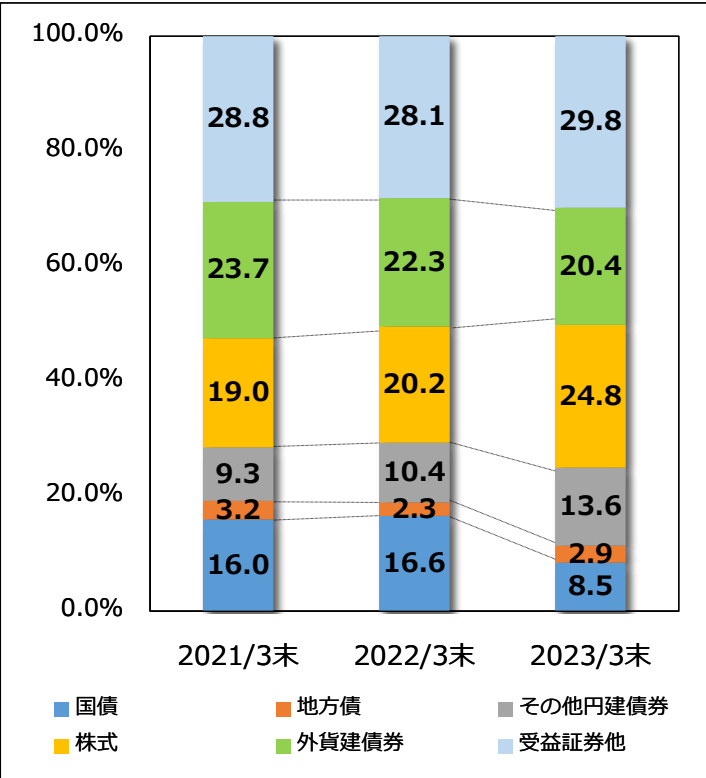
5 有価証券の状況

- 国内外金利の上昇が続く中、日本国債や外国証券の売却・入替えを機動的に行い、ポートの健全性を維持
- 2023年3月期におけるその他有価証券評価損益は208億円と高い水準を堅持

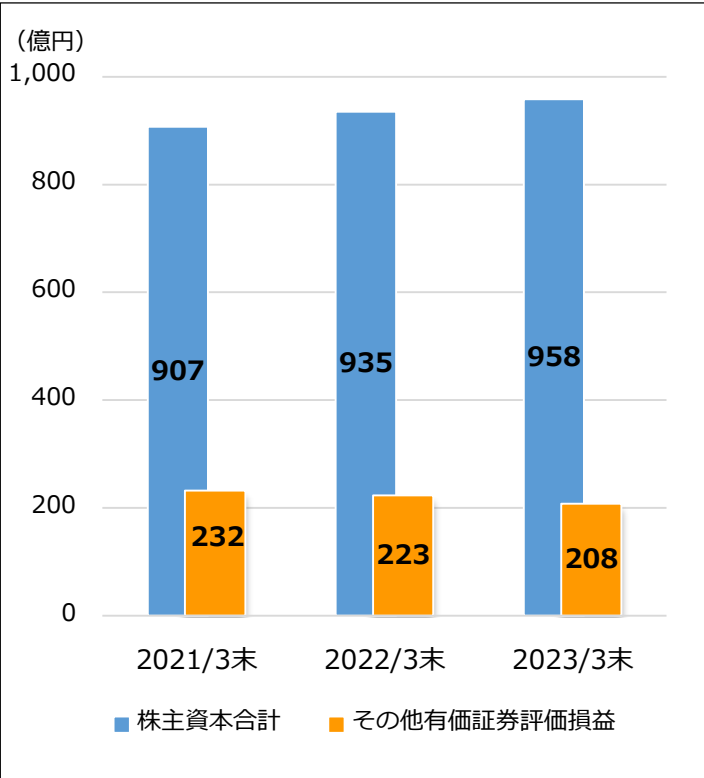
有価証券残高の推移



有価証券ポートフォリオ

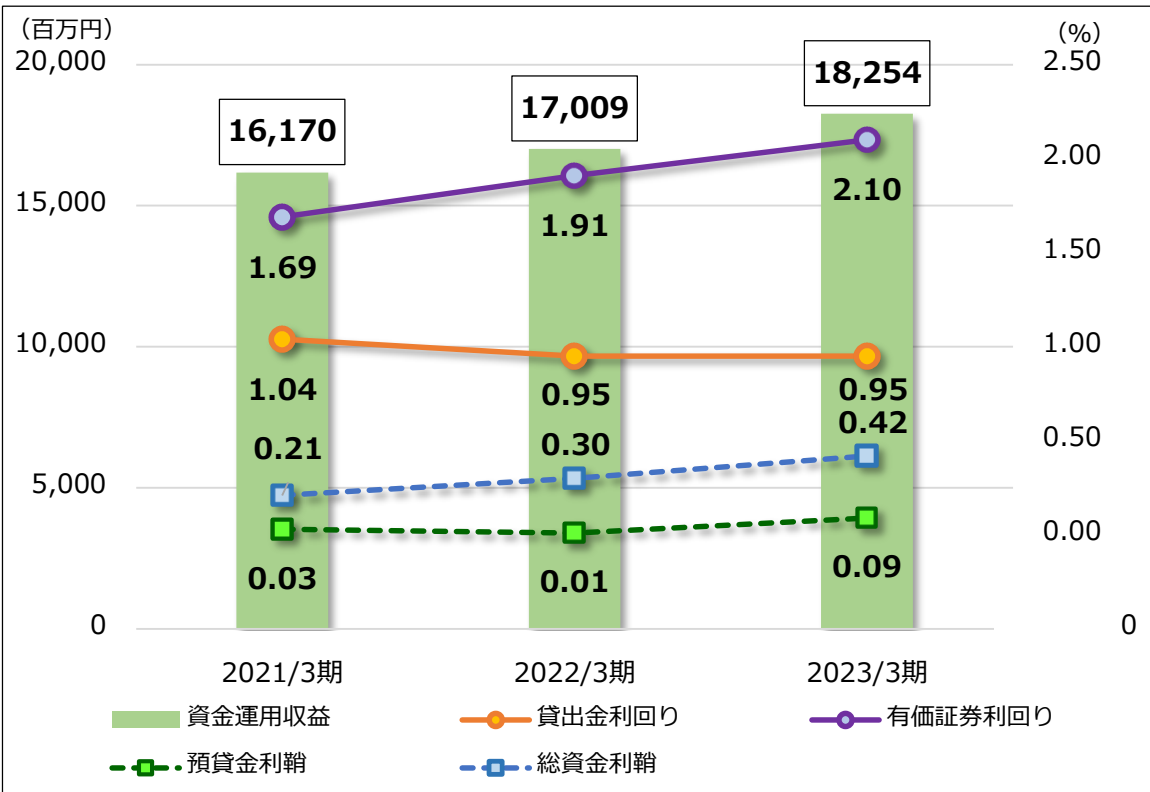


その他有価証券評価損益

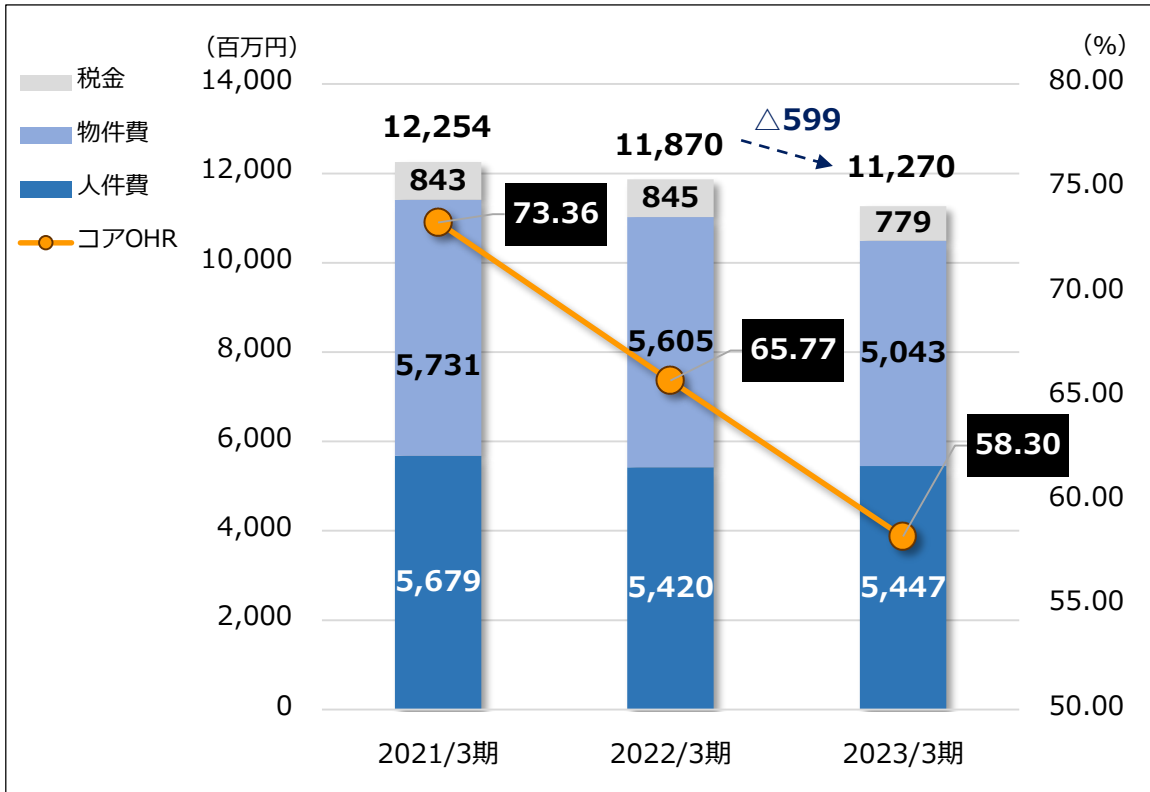


- 有価証券は、積極的なポートフォリオの入れ替えにより、利回りは上昇。貸出金利回りも下げ止まり
- 物価上昇を踏まえ、**職員期末賞与を増額**する一方、日銀特別当座預金制度の活用を前提に**物件費を大幅に削減**
これに伴い、利鞘は改善

資金運用収益・利回り・利鞘の推移

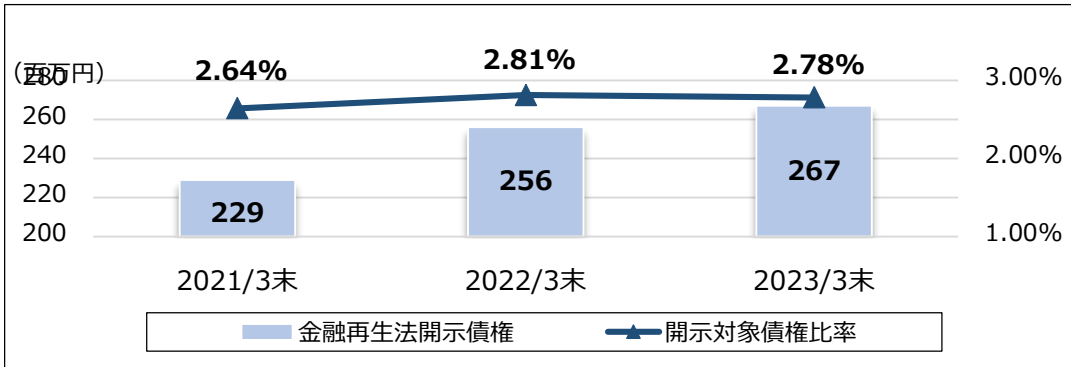


経費・コアOHRの推移 コアOHR = 経費 ÷ 業務粗利益 (除く国債等債券損益)

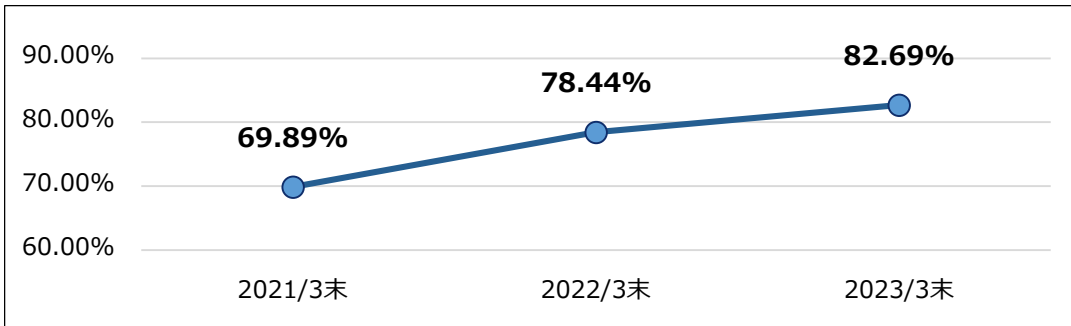


● 厳格な自己査定により、早めの引当を実施

金融再生法開示債権 ※1

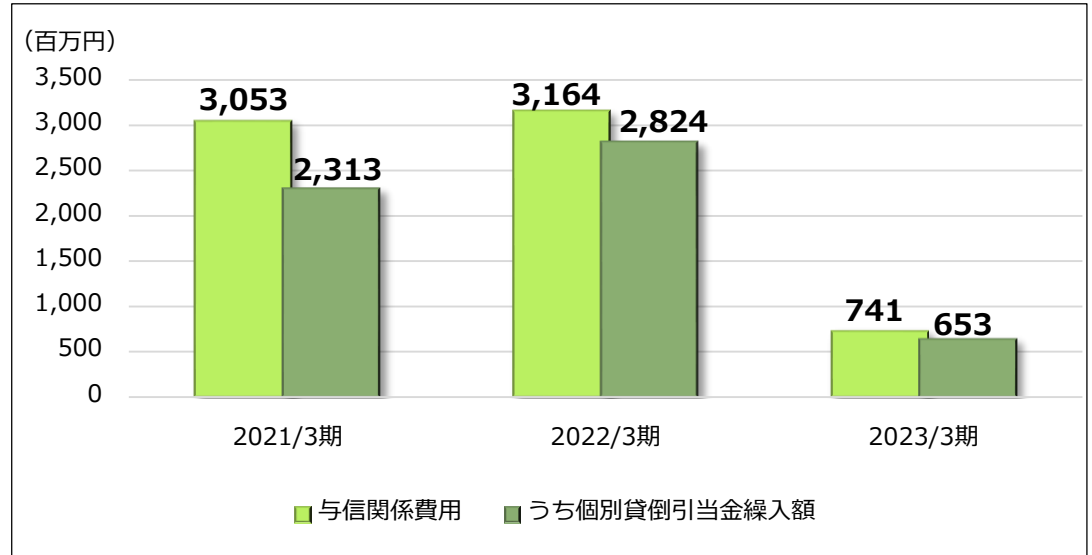


保全率 ※2 の推移



与信関係費用

与信関係費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 償却債権取立益 - 貸倒引当金戻入益



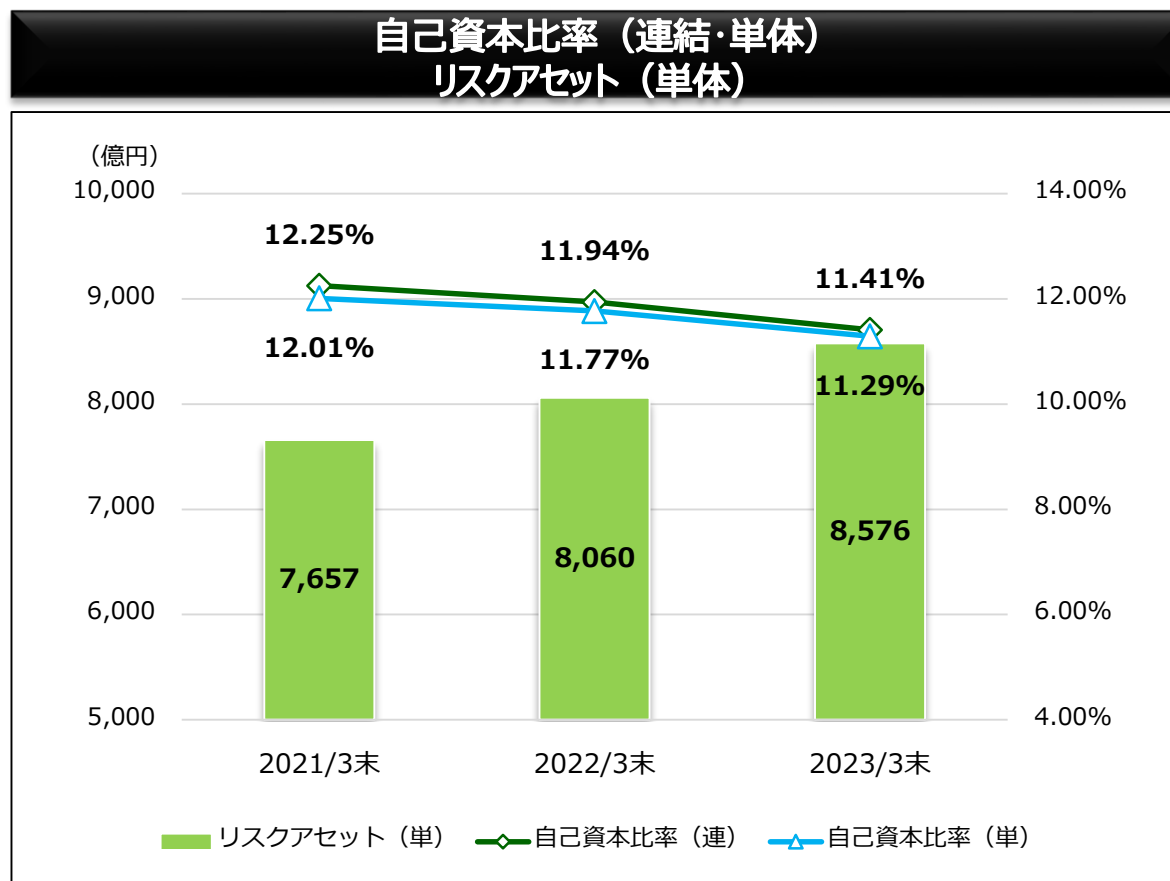
※1) 金融再生法開示債権

金融再生法（金融機能の再生のための緊急措置に関する法律）に基づき、金融機関に開示が求められている債権。「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」として開示している。いわゆる金融機関の不良債権のこと。

※2) 保全率

各債権区分ごとの残高に対し、担保・保証及び貸倒引当金を設定している割合のこと。

- 地域金融機関として、コロナ禍の中でも積極的に貸出を推進。リスクアセットの増加により自己資本比率は幾分低下するも、なお地銀他行に比べ高水準。高い健全性を維持



- 物価上昇による経費の増加が予想されるも、貸出金利息や役務取引等利益が好調に推移する見通しであることから、引き続き前期を若干上回る経常利益及び当期純利益の計上を予想する

連結業績予想

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 実績 | 2023年3月期 実績 | 2024年3月期 予想 |
|-----------------|----------------|----------------|----------------|
| 経常利益 | 5,233 (+1,687) | 6,326 (+1,092) | 6,400 (+74) |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,486 (+1,195) | 4,203 (+717) | 4,300 (+97) |
| 1株当たり当期純利益 | 52円33銭 | 65円40銭 | 66円89銭 |

単体業績予想

(単位：百万円)

| | 2022年3月期 実績 | 2023年3月期 実績 | 2024年3月期 予想 |
|------------|----------------|----------------|----------------|
| 経常利益 | 4,794 (+1,580) | 5,921 (+1,127) | 6,000 (+79) |
| 当期純利益 | 3,375 (+1,175) | 4,106 (+731) | 4,200 (+94) |
| 1株当たり当期純利益 | 50円66銭 | 63円89銭 | 65円34銭 |

10 株主還元方針および配当の状況

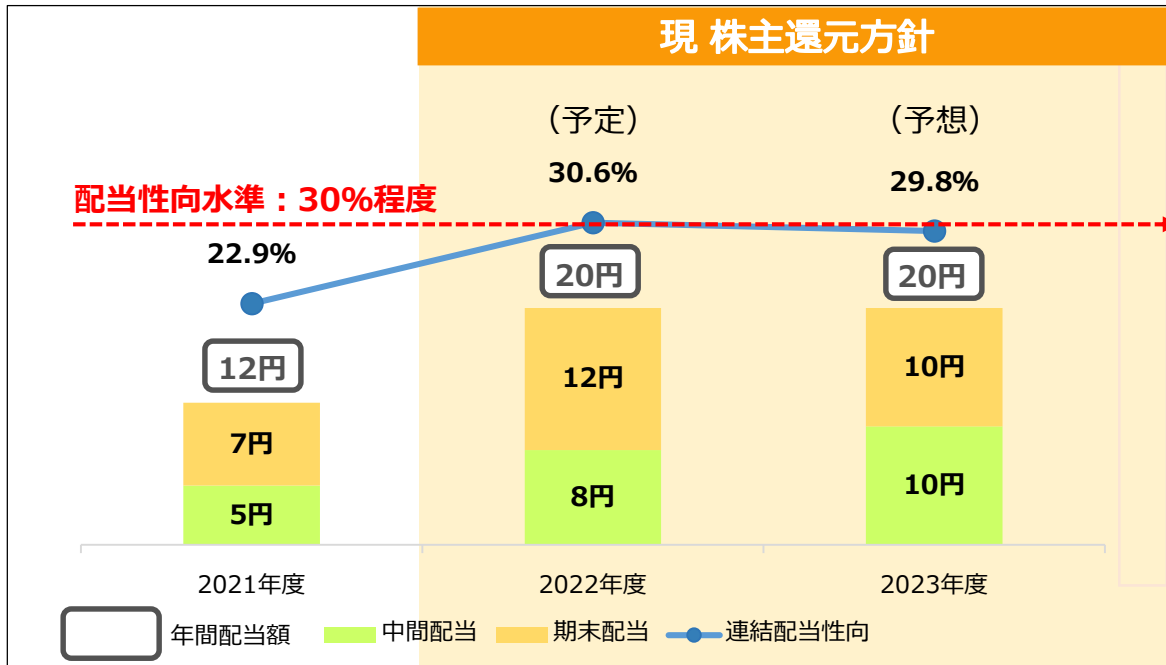
株主還元方針（2022年5月策定）

継続的かつ安定的な配当実施を基本方針とした上で具体的な還元方針を明示

- ① 連結配当性向の水準を30%程度とする
（※利益水準にかかわらず、1株あたり年間12円の配当を下限とする）
- ② 柔軟かつ機動的な自己株式取得を実施する

PBRの向上に向けて、持続的な収益力の向上を図るとともに、**株主還元を強化**（増配、自己株式取得）

大幅な増配を予定



自己株式の取得

昨年引き続き、金額5億円を上限に自己株式を市場から購入
（取得期間）令和5年5月11日～令和5年11月30日

本件に関するご照会先

 富山第一銀行 総合企画部

TEL 076-461-3861

FAX 076-491-4162

E-mail souki@first-bank.co.jp

URL <https://www.first-bank.co.jp/>